

# 福島県令和8年度当初予算

## 共創で歩む復興創生予算

予算額 1兆2, 606億円  
(うち復興・創生分 1, 970億円)



# 共創で歩む復興創生予算

福島県 令和8年度当初予算  
予算額 1兆2,606億円  
(うち復興・創生分 1,970億円)

長い戦い（復興と地方創生）が続く本県の未来に向けた「歩み」を進めていくため、  
あらゆる主体との連携・共創の下、新たなステージでも力強い挑戦を継続

## 震災・原発事故からの復興・再生

- ◆ 事業や営農の再開支援
- ◆ 避難地域への移住促進に向けた情報発信の強化
- ◆ 福島国際研究教育機構（F-REI）との連携強化
- ◆ 双葉地域における中核的病院整備の推進、  
医療人材の確保 など  
⇒ 生活再建や生業の再生を着実に推進

## 地方創生（人口減少対策）

- ◆ 若者向け大規模マッチングイベントの開催、出産時の  
オプション等の費用支援、探究的な学びを始めとする  
教育の充実など ⇒ 【自然減対策】
- ◆ 誰もが働きやすい職場づくり支援、若者に届く企業の  
魅力発信、中小企業等の生産性向上支援、一元的な情  
報発信による関係人口の創出など ⇒ 【社会減対策】

## あらゆる主体との 連携・共創

### 横断的な課題への対応（自然災害への対応、地球温暖化対策、デジタル変革）

- ◆ 自然災害に備えた防災力の強化、防災タイムラインの作成、若者と連携した防災啓発
- ◆ カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素モデル企業への支援や若者と共に創した情報発信、  
水素ステーション運営支援や燃料電池自動車等の導入支援
- ◆ 新たな「ふくしま健民アプリ」の活用促進、市町村DX推進支援、スマート農業導入支援など  
デジタル変革の推進

- 2025年7月、オール福島で「連携・共創」し人口減少対策に取り組むため、あらゆる主体の連携基盤となる「ふくしま共創チーム」を設立。
- 9月から県内3地域(浜通り・中通り・会津)で、学生や企業・団体、市町村で構成する「ワーキングチーム」の活動を実施。
- 各地域で2回（計6回）、延162名が参加し、「魅力的な働き方」「地域愛着形成」をテーマに、企業訪問やワークショップを通して、「若者の視点」も大切にしながら本県の人口減少対策に必要なことを議論。
- チームの意見を踏まえたR8事業を構築。今後もチームの輪を広げ、ふくしまの未来を共に考え、共に創っていく。

	WTの主な意見	事業の方向性	主な事業
しごと	魅力的な企業、知りたい情報が学生・若者に伝わっていない	若者に届く 情報発信	『感動！ふくしま』プロジェクト
	学生向けに長めのインターンなどがあるとよい	就業体験等の 機会創出	情報発信事業
	若手でも挑戦できる雰囲気がある会社・風土は魅力的	誰もが働きやすい 職場づくり	気づき・体験機会 創出事業
	育休や有休など制度を実際に使えるか。上司や職場の理解が大切	教育現場と地域との つながりづくり	就職マッチング事業
	従業員の健康面を意識しサポートする企業に魅力を感じる	地域の宝を知る きっかけづくり	魅力ある 職場づくり事業
	働く大人の顔が見えること、地域の企業を知ることは大切		
ひと 暮らし	子どもの頃に福島の魅力を知る経験が大事		ふくしま健活推進プロジェクト
	児童・生徒が地域のことを学び、発表する機会があると良い		新 探究的な学び推進関連事業
	スポーツなどでみんなで一緒に盛り上がりたい		新 未来へつなぐ猪苗代湖交流学習推進事業
	他地域の人の受入・交流が新しい関わり方や地元愛につながる		拡 ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業
人の 流れ	行政のHPや発信は難しい。伝わっていない。時代に遅れている	ふくしまとのつながりづくり	新 ふくしま関係人口拡大・深化プロジェクト
		分かりやすい情報発信	新 県公式Webサイト再構築事業

# 令和8年度人口減少対策関連主要事業の主なポイント

人口減少対策関連予算  
741億円

若者や女性を始め、誰もが活躍できる県づくりの実現に向け、出会い・結婚等の支援、地域への愛着形成、魅力ある職場環境づくり、移住・定住の推進など、自然減・社会減対策を両輪として、オール福島で人口減少対策に総合的かつ戦略的に取り組む。

## 自然減対策

### 出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実

**拡** オールふくしま出会い・結婚応援事業（こども未来局） 4.6億円

・大規模マッチングイベントの開催、結婚支援システム「はぴ福なび」の運営 等

**新** 子育てエール事業（こども未来局） 0.5億円

・産後早期の子育て支援情報の提供や出産時のオプション等の費用支援 等

## 健康づくりの推進

**新** ふくしま健活推進プロジェクト（保健福祉部） 1.2億円

・新たなふくしま健民アプリの活用、ウォーキングイベントの開催 等

## 教育の充実

**新** 地域共創による高校生の探究的な学び推進事業（教育庁） 0.6億円

・地域探究コーディネーターの配置、学校と自治体や地域人材、企業等との連携強化 等

**新** 未来へつなぐ猪苗代湖交流学習推進事業（生活環境部） 0.3億円

・猪苗代湖における環境学習の受入体制整備、子ども大使の県外派遣 等

## 誰もが活躍できる環境づくり

ともに輝くふくしまライフスタイル推進事業（生活環境部） 0.4億円

・家事体験会やアンコンシャス・バイアス解消に向けたセミナーの開催 等

## 社会減対策

### 魅力ある職場づくり、若者の定着・還流促進

**拡** 『感動！ふくしま』プロジェクト（商工労働部） 9.2億円

・福島で働く魅力の発信、各世代向けの企業体験機会の提供、就職マッチング 等

**女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業（保健福祉部）** 0.8億円

・女性の健康づくり等に取り組む事業所への奨励金の交付、メディアでの広報 等

## 産業振興

**新** 中小企業「賃金UP」応援事業（商工労働部） 4.5億円

・生産性向上に向けた専門家による伴走支援、省力化等を図る設備等導入の補助 等

**拡** ふくしま型農業DX推進事業（農林水産部） 3.2億円

・産地や経営に応じたスマート農業の実証、機器導入補助、情報発信、人材の育成 等

## 移住・定住の促進

**新** ふくしま関係人口拡大・深化プロジェクト（企画調整部） 0.4億円

・関係人口ポータルサイトの構築、県内訪問に係るモデルコースの造成 等

**ふくしま若者Uターン促進プロジェクト（企画調整部）** 0.4億円

・首都圏在住の若者を対象とした交流会の開催、オンラインコミュニティの運用 等

# 令和8年度復興・再生関連主要事業の主なポイント

復興・再生関連予算  
1,172億円

復興・再生に向け「避難地域等復興加速化」「人・きずなづくり」「安全・安心な暮らし」「産業推進・なりわい再生」に取り組む。

## 避難地域等復興加速化プロジェクト

<b>新 福島県営農再開・高付加価値産地展開支援事業（農林水産部）</b>	<b>37.0億円</b>
・営農再開の加速化や広域的な高付加価値産地の創出に向けた支援 等	
<b>双葉地域における中核的病院整備事業（病院局）</b>	<b>12.7億円</b>
・双葉地域の医療提供体制再構築の中心的役割を担う新病院の整備 等	
<b>ふくしま復興再生道路整備事業（土木部）</b>	<b>12.4億円</b>
・避難解除等区域の復興を支援する物流、地域医療、産業再生等を支える8路線の整備 等	

## 安全・安心な暮らしプロジェクト

<b>復興雇用支援事業（商工労働部）</b>	<b>15.6億円</b>
・被災求職者を雇い入れるための経費の助成 等	
<b>帰還促進強化支援事業（避難地域復興局）</b>	<b>3.9億円</b>
・帰還困難区域を抱える7市町村が行う住宅再建に向けた取組への支援 等	
<b>避難者見守り活動支援事業（保健福祉部）</b>	<b>5.9億円</b>
・東日本大震災の被災地等への生活支援相談員配置による被災者の見守り・相談支援 等	

## 人・きずなづくりプロジェクト

<b>新 連携・共創による地域情報発信強化事業（企画調整部）</b>	<b>10.2億円</b>
・風評払拭と風化の抑制に向けた、市町村等との首都圏などで情報発信 等	
<b>拡 避難地域への移住促進事業（避難地域復興局）</b>	<b>32.0億円</b>
・避難地域12市町村への移住・定住を促進する取組の実施 等	
<b>拡 チャレンジふくしま世界への情報発信事業（生活環境部）</b>	<b>0.9億円</b>
・各国の要人が集まる国際会議等での情報発信、駐日外交団等の視察ツアーの実施 等	

## 産業推進・なりわい再生プロジェクト

<b>新 水産業再生推進総合対策事業（農林水産部）</b>	<b>6.1億円</b>
・水産業関係者の生業継続や生産拡大に向けた体制整備の支援 等	
<b>拡 ホーリツーリズム運営・基盤整備事業（観光交流局）</b>	<b>2.2億円</b>
・ホーリツーリズム関連情報等を整理・集積した総合窓口の運営と情報発信 等	
<b>ふくしま復興特別資金（商工労働部）</b>	<b>434.4億円</b>
・東日本大震災の影響を受けた、中小企業者の復旧復興に係る資金繰り支援 等	